



2001年8月発行
発行人：芦原 直哉
発行所：神戸市中央区浪花町5-9
神戸朝日ビル12F
編集長：堀 友子
TEL：078-393-0050
FAX：078-393-0051
E-Mail：kobekeio@dream.ocn.ne.jp
URL：<http://www.kobekeio.org/>

～夏の家族サマーパーティ～

井垣誠一郎（昭58法）

7月28日(土)、好例の夏の家族例会が再度山のレストラン、トゥール・ドールで開催されました。神戸の街の景色をバックに上島会長の開会ご挨拶、続いて五代副会長のご発声による乾杯で会は始まりました。



岸 美香さん

寺本会員のご好意により、すばらしい料理が次々にサーブされ見事なセットアップです。ソプラノ歌手、岸さんの美しい歌声も花をそえました。チビっ子も含めた参加者総勢59名で会が盛り上がる中、気がつくと景色も「百万\$の夜景」に変わり、終盤はいよいよウッチ - (内山会員) & イッチ - (市川会員) によるオークションです。

寺本会員のご好意により、すばらしい料理が次々にサーブされ見事なセットアップです。ソプラノ歌手、岸さんの美しい歌声も花をそえました。

陽気な南米人を装ったウッチ - がスペイン語調で口も軽やか、さばく！さばく！で参加者全員、絶好調です。今回も目標を上回る収入をもたらしてくれました。



ご存知 ウッチー & イッチー！

レストラン傍のヴィーナスブリッジでは阪神淡路大震災で亡くなられた方を慰霊するトランペットの音が毎年、眼前の景色をバックに鳴り響きます。そんなことを思い出しながら会員とご家族の皆様が災難もなく元気で次回、また集まれることを祈り、会の余韻を惜しみつつ、再度山を降りました。

慶雲應輝

学問のすすめは一七編からなっており、第一篇の冒頭は有名な「天は人の上に・・・」であるが、一七編の結びをご存知であろうか。「人を毛嫌にする勿れ」である。

最後の文節を要約すると、「考え方や領分が違えば交流しても無駄であるとの教え(論語)を信じ、学者や医者等は領分に立てこもって他の人と交わらない人が多いがこれは誤りである。多くの自分と異なる人たちと心の中をさらけ出して気軽につきあうことにより多くのものを得ることができる。」

実際の秘訣は心を多方面に解放して例えば学問、商売、書画、囲碁、将棋、スポーツ(腕押し等と記述)などを通じて交流することである。無芸者は単に飲み食いでもよいではないか。

同じ人間を仕事や考え方が違つとわけもなく嫌つてはならない。」

塾員の多くが社交性に富んでいるのは、この福澤先生の教えが脈々と生きているからであろう。全世界八九〇余の三田会が盛んに交流していることが慶應義塾大学一人勝ちといわれる大きな原動力となっているとも言えよう。

当倶楽部も単に同窓会というだけではなく、交流の機会をより多く提供しなければならぬ。昨年来の多くの同好会の設立、積極的な参加は嬉しい限りである。

(瑞應)

~ 8 月度月例会のご案内 ~

8 月 28 日 (火)

場所：ウエシマ本社ビル 6 階会議室
(Tel : 078 - 331 - 3977)

第 1 部：講演および例会 18：30～19：30

講師：住友 紘氏 (昭 38 政)

テーマ「環境とリサイクル」

参加費：無料

第 2 部：懇親会 19：30～21：30

エンジェルズ・シェア (078-333-0190)

参加費：3,000 円

~ 慶早ゴルフコンペのご案内 ~

9 月 7 日 (金) 神戸ゴルフ倶楽部

スタート時間・会費等は早稲田が幹事なので詳細は未定、決まり次第参加者にお知らせします。プレーの後は恒例の六甲山上“松茸すき焼き”パーティです。

連覇を目指して、今回も皆さんの健闘を期待します。

上位 6 名のスコアで勝敗が決まります。腕に自信のない方も気兼ねなく(?)ご参加ください。お問い合わせは、事務局または芦原まで。

同好会だより

乗馬愛好会

8 月 29 日 (水) お待ちかね体験騎乗会を開催いたします。

夏休みの思い出に乗馬と BBQ を親子でお楽しみください。

9：30 明石乗馬協会に集合・説明

12：00 BBQ ランチ お昼寝

参加費 5000 円 (体験騎乗 & BBQ)

2000 円 (BBQ のみ)

小さいお子様は、ポニー騎乗 1 回 300 円

定員 体験騎乗 10 名 (身長約 150cm 以上)

〆きり 1 週間前

お問い合わせは、世話人までメールでお尋ねください。

代表：阿部真一

倶楽部ルーム移転決定！

~ 第三回幹事会・評議員会合同開催 ~

7 月 10 日 (火) 18 時 30 分より倶楽部ルームで開催しました。出席者は会長以下 12 名でした。

下記の議案につき、慎重に検討した結果満場一致で承認されました。

倶楽部ルームは 9 月 28 日に神港ビルヂング 509 号室に移転することになりました。

なお、第一号議案の四半期会計報告は会計の透明性を高め、財務の状況を逐一ご報告し素早い対応を行うのを目的として今回の幹事会から報告することとしました。

議 題

第一号議案 第一四半期会計報告

第二号議案 関西合同三田会の開催年変更 (案)

第三号議案 倶楽部ルーム移転の件

2001 年度第一四半期現金収支表 (C / F)

	実績	予算	前年実績	予算比	前年比
収入	4,900	4,603	3,994	106%	123%
支出	2,665	2,456	2,516	109%	106%
収支差額	2,235	2,147	1,478	104%	151%

決議事項の詳細については、HP に掲載しています。

(幹事長 芦原直哉)

同好会だより

PC 同好会

パソコン同好会バーチャル会員募集中！

パソコン同好会メーリングリスト (M L) の管理をしている村尾憲一郎 (昭 58 商) です。

IT 時代にあって、パソコンが電話代わりという方も多いのではないのでしょうか？

でも、相手は機械ですから、悩みはつきませんよね。

パソコン同好会 (現在会員 20 名) は、ジャズ同好会ともタイアップしながら、毎月最終金曜日に和気藹々と例会を続けていますが、時間的に出席が困難なので、入会を躊躇っているという声もよく聞きます。そこで、パソコン同好会 M L へ登録参加して、まずは バーチャル会員 になってみませんか？

ご希望の方は、倶楽部事務局までメールでお知らせください。

会員だより

慶早ラグビー観戦記

野田敬二（昭 58 経）

2001 年 5 月 27 日（日） 14 時キックオフ
於：近鉄花園ラグビー場

中神先輩のご好意により春の慶早ラグビー・オープン戦を観に行ってきましたので、ご報告いたします。

今年も慶應ラグビー部は強い！

キックオフの笛が吹かれるや否や、早稲田から 1 トライを奪い、その後も着々と点を重ねて大量リードをつけるに至りました。その後は、慶應側が秋からのシーズンに備えて様々なフォーメーション等を試したためか失点を重ねたにもかかわらず、結局は 56 対 29 のスコアで慶應大学が圧勝しました。よっしゃ～！

さて、今年も有望な新人が加入しました。元高校・日本代表の清野輝俊君（磐城高校出身）は、慎重 189cm 体重 100kg でスピードがあります。彼が 4 年間、慶應ラグビー部の中心選手となることはまず間違いないでしょう。

一方、昨年主力メンバーがかなり抜けましたが、層が厚い！ボックスの展開力、キック・フォワードのパワー、どれをとっても大学の中では抜群の潜在力を秘めているように見えました。

ラグビーファンの皆様、秋の対抗戦を楽しみにされているのではないのでしょうか？

秋のシーズンの日程は未だ発表されていませんが、私の個人的なオススメカードを披露させていただきます。対早稲田・対明治となると、なぜか動きが硬いようにみえます。熊谷で行われる対日本体育大学戦が、オススメです。観客は少なめですが、プレーは大胆。相手のフォワードを粉碎するシーンが今年も見られるでしょう。ラグビー場へは、JR 熊谷駅から臨時バスが出ます。道路の渋滞を考慮に入れると 20～40 分位かかります。要注意！

来年の正月には、タイガー軍団が国立競技場を席卷していることでしょう。

皆さまの投稿をお待ちしています！

シルバー留学

倉沢武雄（S37 法）

6 月 28 日に、約 3 ヶ月ぶりに海外（オーストラリア、ニュージーランド）から戻りました。色々、その後の送って頂いた資料等拝見し、総会での特に 2001 年事業計画では数々のご苦勞を拝見し有り難く、申し訳なくも感じています。

<近況>

かねて永年の念願であった海外語学留学にオーストラリアに約 3 ヶ月行ってきました。

オーストラリア政府の刊行物からのアドレスで現地の学校へメールで申し込み、格安航空券を手配し、オーストラリアドルをいかに効率よく持ち出し、安全に現地で使うか等、すべて自前でやりました。

（まだシルバーの海外留学は珍しいのか日経新聞の現地特派員が取材にきましたが。）

向うでは 1 ヶ月間のホームステイも経験しオージー（オーストラリア国民）の素顔の生活にも触れた後、最後の 1 週間はニュージーランドでユースホステル（なんで君がユースなのかといわれたこともあります）での自炊をしながらの旅でしたが 6 人部屋にはいささか辟易しました。

今回は語学の勉強だけでなく、実は新しい仕事のたねも探しに行っただけですが、そちらの方の成果は殆どゼロでした。そう甘くはありませんね。

孫の課外授業

森本周子（昭 25 文）

忙しい夏です。

小学 6 年生の孫の担任の先生から「戦争中のことを課外授業のような形で話しに来てほしい。生徒が色々質問させていただくから」との依頼で、主人は原爆について、私は食物について答えました。

「戦争中は甘いものはありましたか？」との問いに対し、「お砂糖は配給でわずかでした。1 年に 1 回森永ミルクキャラメルの配給が東京でありました。」と言うと、「ヒュー、その頃から森永キャラメルあったんですか？」とのけぞるようにびっくりしたのを見て、私の方が驚きました。

会員の輪

黒田豊夫会員より

蛭田 武(昭42経)

塾を卒業して早や34年。今も日吉や三田で過ごした日々が昨日のように鮮明に思い出され、もう一度そんな雰囲気を感じたいなと、昨年東京に転勤になったきっかけに「三田倶楽部」に入会しました。しかしわずか半年でまた神戸にカムバック。そんな時、芦原幹事長から「神戸慶応倶楽部」に入りませんかとお誘いを受け、入会した次第です。五代さんとは中学時代からの先輩、黒田さんとも別の所で良くお会いするので、新参者の私もすぐに溶け込む事が出来ました。今は「絵画同好会」で、楽しくやりながら少しづつ仲間の輪を広げています。

仕事は地元のテレビ局で、「デジタル化」時代に向けての番組開発や新規ビジネスに取り組んでいます。テレビ業界にとって、数年先に「第二の開局」と言われるぐらいの大きな波がやってきます。皆様の生活も大きく変わることでしょう。しかしこの会では、あの数10年前にキャンパスで培った“若い心”を保ち続けたいと思います。

次は「絵画同好会」でご一緒させて頂いています、池田 雅彦さん(昭39年卒)をお願いします。

同好会だより

神戸慶応ジャズクラブ

8月24日(金) 19:00~21:00

会場：六甲アイランド テラッセ **リオス**

(神戸市東灘区向洋町8-4 Tel:078-857-8268)

六甲ライナー「マリンパーク駅」下車南50m

“ゴスペルライブ”料金：6,000円(食べ放題・飲み放題)人気公演につき、締め切りは**8月10日!**

内山景介まで

編集部よりお願い

月刊BRBをより充実したものにするために、皆さまのご意見・ご感想をお聞かせください。

堀 友子:

松岡美佳会員より

中内 仁(平1商)

ドイツ教育制度

最近、少年による凶悪犯罪の多発、不登校の増加、学級崩壊等、暗い話が多いが、現在の教育制度にも大きな問題がある。興味深いのがドイツの教育制度である。ドイツでは4年制の小学校を卒業した10才の時点で各自の進路を決める。大学へいく必要を感じない人は義務教育の5年制中学校を、マイスター(職人)を目指す人は専門技術を学ぶ6年制の中等実科・商科学校を、大学を目指す人は9年制のギムナジウムを選択する。その他にも大学を目指す人には、小学校1年から12年間一貫教育のシュタイナー校、13年間一貫教育の総合学校といった選択肢もある。

日本で10才の段階で、将来の目標、職業を考えて学校を選択するような考え方ができているでしょうか。全ての小学生が良い学校、良い会社を目指して受験競争に明け暮れているところに現代の子供たちの大きなストレスがある。

一人一人の人生は違うものだと認識して生きることが大切ではないでしょうか。

次は魚住美佳さん(昭62文)にお渡しいたします。

今後の倶楽部行事

8月28日(火)月例会ウエシマ本社ビル

9月度例会**9月21日(金)**を朝日ビルさよならパーティとする。(アッセンブリールーム)

10月度会例会**10月23(火)**を倶楽部移転記念パーティとする。(新倶楽部ルーム)

その他の行事は、BRB6月号のスケジュール表でご確認ください。

恒例の家族例会「クリスマスパーティ」

12月22日(土) **12月21日(金)**になりました。詳細は後日お知らせいたします。日程の調整をお願いします。

新入会員紹介

(ム)

村本将之 平4
13/7/1入 経

(ホ)

宝官 美樹 昭62
13/6/27入 文

(ヤ)

山口 勝裕 昭59
13/7/10入 経

(サ)

斉藤 貴夫 H02
13/7/9入 経

(マ)

前田 剛資 昭39
13/7/16入 工

(カ)

金子 家隆 昭40
13/7/18入 経

(マ)

松尾 茂生 昭60
13/7/28入 商

訃報

中平慶三会員 (昭54 経)

7月18日ご逝去されました。享年52歳

謹んでお悔やみ申し上げます。

ご活躍の頃の元気なお姿を偲び、ご冥福をお祈り申し上げます。どうぞ安らかに眠り下さい。

合掌

編集後記

倶楽部の機関誌「BRB」の先の編集長でありました、中平慶三会員の悲しいお知らせを突然知らされるとは、誰もが我が耳を疑いました。

例会の司会やお世話、関西合同三田会の奮闘振り、テニス同好会での活躍、どれもつい昨日のことのようです。

五二歳の若さでの旅立ちはあまりにも早すぎて、「ご本人は言うに及ばず、ご家族にも悔いばかりが残って残念この上ない」と察するに余りあります。

「旅は道連れ、足は靴擦れ」(三回シリーズ)の懐かしい氏の文章も今となっては、遺稿となってしまいました。

(堀 友子)